

ヒット商品を企画したい方必修！

# 実践的QFD (品質機能展開) セミナー

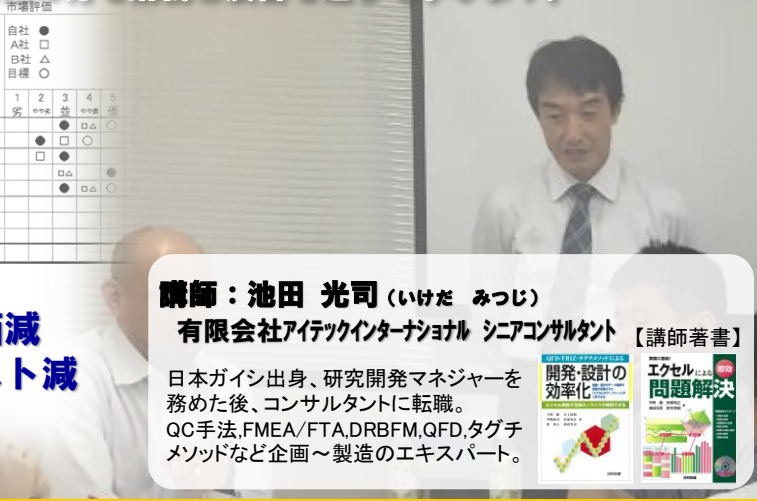
欲しい！顧客の購入意欲をそそる商品の企画法決定版！

魅力商品の企画, 製品Specの設定, 技術課題の抽出, 各部門の役割の明確化ができる

今、顧客視点での製品開発が求められています。本セミナーでは、「顧客の求めている真のニーズを探し出して、開発に係る部門との連携の下、差別化製品を開発する」このことを可能にする実践的なQFDの考え方と進め方を講義と演習を通して学びます。

こんな方にも！

- 品質表を作ってみたけど今は活用していない。
- QFDは大変！めんどくさい。
- 新製品開発において部門間の連携が悪い。



### <QFDの期待効果>

- ・ 魅力品質創出による売上げ増
- ・ 顧客要求レベル把握による原価減
- ・ 品質伝達の充実による損失コスト減
- ・ および開発期間短縮
- ・ 上記効果による収益向上

講師：池田 光司 (いけだ みつじ)  
 有限会社アイテックインターナショナル シニアコンサルタント 【講師著書】

日本ガイシ出身、研究開発マネジャーを務めた後、コンサルタントに転職。QC手法、FMEA/FTA、DRBFM、QFD、タグチメソッドなど企画～製造のエキスパート。



## 対象者 企画・開発部門の方

2016年4月26日(火)27日(水)  
 2日間とも10:00~16:00

- 会場** WA東桜会議室 第三会議室  
\* 地下鉄桜通線「久屋大通駅」徒歩3分
- 参加費用** 48,000円(税別)  
早割価格⇒43,000円(税別) 4/15までの申込み
- 持参物** 筆記用具

カリキュラム	
1 日 目	1. 良い品質とは 2. 新商品開発活動の課題 3. QFD(品質機能展開)とは 4. QFDの実施 ① 製品企画段階の展開(品質表の整理) ・ 顧客要求(VOC)の把握と目標設定による製品の特徴付け ・ 品質特性への展開 【GD】VOC出し、整理、評価 ・ 品質表を完成するまでの手順(ブレンストーミングの後の作業)
2 日 目	1日目のおさらい ・ 品質表を完成するまでの手順つづき ② 製品設計段階の展開 ③ 生産準備/製造準備段階の展開 5. QFDの期待効果 6. QFD実践のためのポイント

### 参加申込み表

受付締切: 4月22日  
 定員: 25名

FAX(052-917-0712)orメール([info@iteq.co.jp](mailto:info@iteq.co.jp))にてお願いします。  
 ・ 定員になり次第、締め切りとさせていただきます。  
 ・ お申し込み後、ご請求書と会場案内図を郵送にてご送付いたします。  
 ・ お支払いは請求書記載の弊社指定口座に銀行振り込みにてお支払いください。  
 ・ お申し込み後のキャンセルはできませんので、代理の方のご参加をお願いします。

会社名: \_\_\_\_\_ 住所: 〒 \_\_\_\_\_

所属/役職: \_\_\_\_\_ 氏名: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_ TEL: \_\_\_\_\_